

## 薬学共用試験センター会務報告（平成24年9月）

### 2012-027 9月1日(土) 平成24年度薬学共用試験 OSCE 評価者養成伝達講習会

会場：京都薬科大学

- 10:30-10:35 P 「開会にあたって」 (橋詰 勉)
- 10:35-10:40 P ご挨拶 (乾 賢一)
- 10:40-10:55 P 「OSCE：適切な評価に向けて」 (入江 徹美)
- 10:55-11:05 P 「まず評価をやってみよう！」 (木津 純子)
- 11:05-11:25 P 「OSCE 評価の基本的な考え方」 (岡村 昇)
- 11:25-11:45 P 「領域1（来局者対応）の重要なポイントおよび留意点」  
(木内 祐二)
- 11:45-12:05 P 「領域5（一般用医薬品の情報提供）の重要なポイントおよび  
留意点」 (木内 祐二)
- 12:05-12:15 P 「午後の部の説明」 (橋詰 勉)
- 12:15-12:20 S 会場へ移動
- 12:20-13:10 昼食
- 13:10-15:00 SGD 「提示された課題を体験してみよう」  
SGD 「提示された課題の評価を行ってみよう」
- 15:00-15:15 休憩
- 15:15-15:20 全体会場へ移動
- 15:20-15:55 P 「評価の重要なポイントや留意点を確認しよう」
- 15:55-16:05 P 「総合討論」 (木津 純子)
- 16:05-16:15 P 「総評」 (司会：入江 徹美)
- ・ NPO 法人薬学共用試験センター理事長 山元 弘
  - ・ 文部科学省 高等教育局医学教育課技術参与 日下部 吉男
- 16:15-16:20 「閉会にあたって」 (入江 徹美)

## 2012-028 9月6日(木)防災訓練

場所：大阪大学薬学部 本館3階 第4講義室

出席者（敬称略）：

高木達也、岩城正宏、松野純男、山元 弘

議題：

1. 緊急時の試験実施手順の確認

（対象校との連絡、実施状況確認など）

2. その他

## 2012-029 9月7日(金) 薬学共用試験 OSCE:モニター員ワークショップと説明会

会場：慶應義塾大学薬学部 芝共立キャンパス（東京都港区芝公園 1-5-30）

主催：薬学共用試験センター

12:30-12:35 2P 開会あいさつ (入江 徹美)

12:35-12:40 2P 開会趣旨説明 (岡村 昇)

第一部：ワークショップ「モニター員の成果と課題」

12:40-12:50 2P 作業説明 (岡村 昇)

12:50-12:55 移動

12:55-13:55 S SGD：テーマ「モニター員の成果と課題」

13:55-14:30 P 発表（5分×4班）＋総合討論 15分（P1 橋詰 勉、P2 木内 祐二）

14:30-14:40 P 作業説明 (P1 橋詰 勉、P2 木内 祐二)

14:40-15:30 S SGD：テーマ「問題点の対応」

15:30-15:55 P 発表（4分発表、1分質疑 ×4班＋司会者総括 5分）

15:55-16:10 休憩＋移動

第二部：平成24年度モニター説明会

16:10-16:20 2P 平成24年度モニター員の業務説明・注意事項 (吉富 博則)

16:20-16:35 2P 平成24年度モニター員割り振り (小澤 孝一郎)

16:35-16:40 2P 質疑応答

16:40-16:50 2P ごあいさつ  
・NPO 法人薬学共用試験センター 試験統括委員会委員長 中村 明弘  
・文部科学省高等教育局医学教育課 薬学教育専門官 伊東 陽子

16:50 解散

## 2012-030 9月11日(火) 広報委員会 第4回ホームページ作成ワーキンググループ

出席者（敬称略）：

広報委員会

伊藤智夫、石川さと子、矢ノ下良平

オブザーバー

小野崎将司（株式会社 Garage 034.com）

矢ノ下玲、中嶋香織、原 博（事務局）

議題：

新ホームページの公開準備

- 1) 全領域にわたっての最終的な修正
- 2) リニューアル・アップ【9月19日（水、大安）】への作業予定の確認

## 2012-031 9月25日(火) 第5回試験実施関連委員会 定例委員長・副委員長会議

出席者（敬称略）：

委員長・副委員長

奥 直人、石塚忠男、伊藤 喬、木内祐二、三田智文、中村明弘、

橋詰 勉、前田定秋、増野匡彦、山口政俊

オブザーバー

伊東陽子、日下部吉男（文部科学省）

山元 弘（理事長）

矢ノ下玲、中嶋香織、原 博（事務局）

議題

### 1. 平成24年度の実施・準備状況

(1) 体験受験が終了したこと、およびトラブルの発生および不正行為について

#### 1) 主なトラブル

ゾーン1終了後、ゾーン3の問題がダウンロードされる事象が6校で発生した。この点については、富士通との運用支援定例委員会で厳しく言及し、本試験では発生しないように早急な対応を要望する。

#### 2) 不正行為

- ・メモ用紙の持ち出し
- ・ボールペンの持ち出し
- ・時計の持ち込み

故意の不正行為でなく、問題漏洩につながるものではないが、再発防止のため、当該大学に報告書の提出を依頼する。

(2) 関東地方において9月6日（木）に大震災などが発生し、センターサーバーおよび事務局の機能が停止した場合を想定して、防災訓練が9月7日（金）の体験受験の際に4校を対象として行われたことの報告がなされた。

実際には、大阪大学にある副事務局でマニュアルどおりに実施され、福岡大学の代理サーバーの運用にも問題はなかった。

(3) 事務局より、CBT実施マニュアルがわかりにくいことでの問い合わせが多いことから、改訂版を作成してほしいとの要望が出され、ワーキンググループを立ち上げることが了承された。

(4) OSCE実施に向けての進捗状況

- 1) 本年度の評価者要請伝達講習会およびOSCEモニター員ワークショップと

説明会が下記のごとく開催された。

- ・ 評価者要請伝達講習会  
9月1日（土）、京都薬科大学
- ・ OSCE モニター員ワークショップと説明会  
9月7日（金）、慶応義塾大学薬学部

2) 各大学への実施課題の通知が9月13日になされた。

3) モニター員への情報提供

モニター員に対して、前年度モニター員の報告書を開示することとした。ただし、実施委員が報告書の内容を確認した上で、必要と認められる内容のみを情報提供する。

2. ホームページリニューアルについて

9月19日（水・大安）にリニューアルしたホームページがアップされた。

3回の拡大広報委員会および4回のホームページワーキンググループの会議の尽力によるものである。

3. 新委員の選出について

事務局より、各委員会の新委員を急ぎ選出してほしいとの要望があり、当該委員会委員長より了承された。

4. モデルコアカリキュラム改定に伴うセンターの対応について

改訂の進捗状況について、複数の委員の中から報告があった。

今後もコアカリキュラム改訂に伴うセンターの対応について引き続き協議することの確認がなされた。

## 9月28日(金) 薬学共用試験運用支援 2012年9月定例会議

### 出席者

システム検討委員会：宮崎 智、飯島史朗

事務局：矢ノ下玲、中嶋香織、原 博

富士通：プロジェクト担当者7名

情報科学テクノシステム：システム開発プロジェクト担当者3名

### 議題

1. 前回議事録確認
2. マスタースケジュール確認
3. 定例運用作業報告
4. QA対応報告
5. 依頼事項
6. トラブル報告
7. 課題管理
8. その他報告
  - (1) 体験受験中の防災訓練について
  - (2) CBT 受験クライアントの不具合について